

Gikai



記事内容
デザイン
レイアウト
その他要望
など…



議会ホームページでは
パソコン、スマホから
裏表紙の回答用紙を直接切り
取って、FAX 又は
回収BOXへの投函で
回答できます。

アンケート用紙は、裏表紙にあります。ご協力よろしく申し上げます!!

※詳細は裏面をご参照ください。

- 令和元年度決算 … 2
- 第3回定例会報告 … 8
- 委員会レポート … 10
- 一般質問は13人が登壇 … 12
- 「議会だより」アンケート … 24

葉山町議会 



「プロジェクトを推進」

課題

とした事業



旧役場の跡地利用
「葉山らしい運用の検討を」



投票所環境の整備
「駐車場の確保や
バリアフリー化などを」



臨御橋の改修事業
「更なる寄付のアピールを」



クリーンセンター再整備
「柔軟な整備対応を」



学校給食センター整備
「早期に中学校給食を」



ブロック塀等撤去事業
「対象の拡大を」

令和元年度決算を認定

「強い覚悟と責任をもつ

評価

とした事業



産後ケアの拡充
33万円



ICT教育環境の整備
4232万円



防災対策の推進
775万円



水環境を守る公共下水道整備
8億3477万円(工事費)



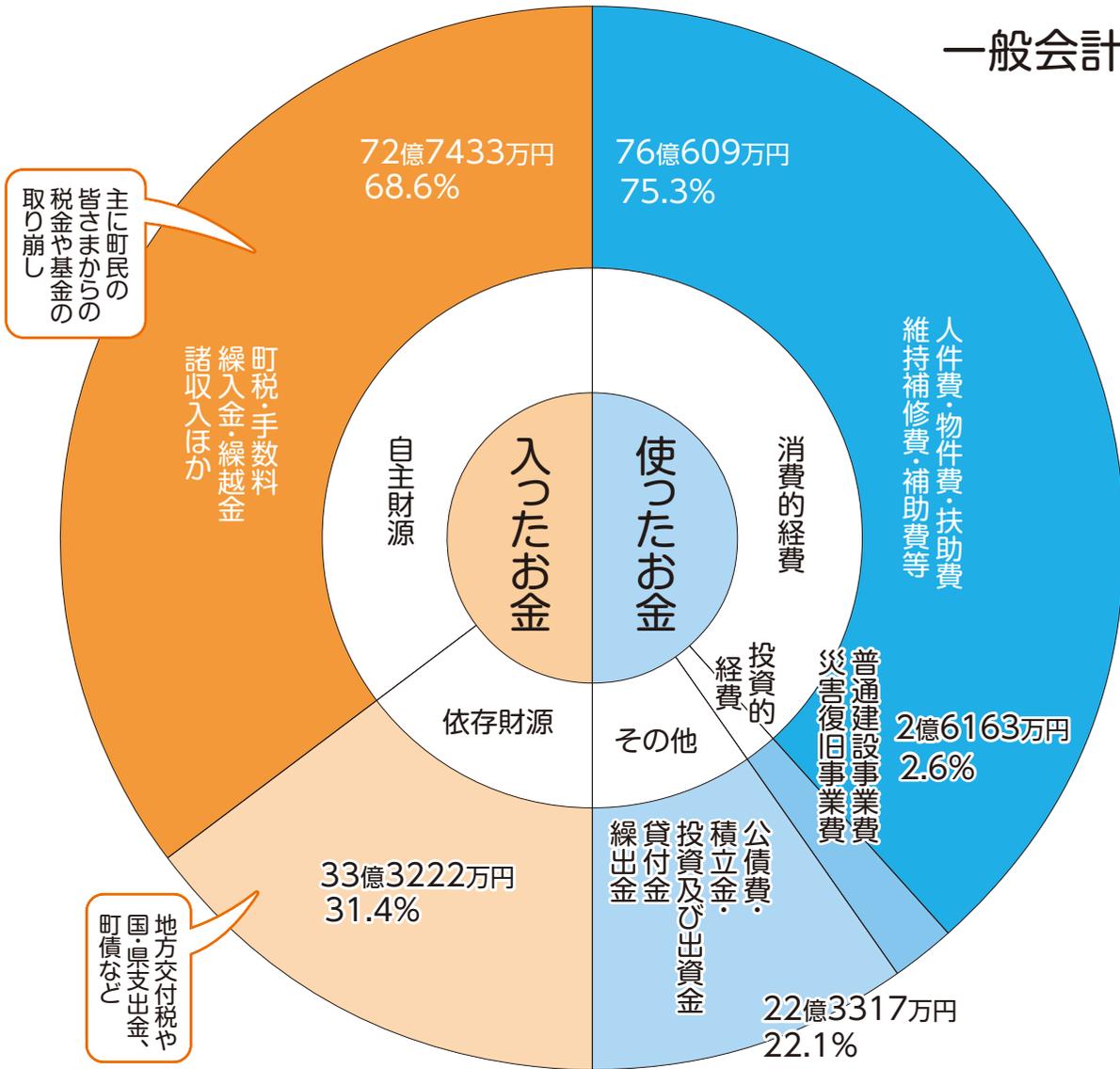
ヤシの実教室の移転
4775万円



高齢者向け
生活ガイドブック 3種
43万円

一般会計歳出101億89万円 (前年比プラス3.7%)

一般会計内訳



● 基金残高 (町の貯金)

財政調整基金	7億 6136万円
公共公益施設整備基金	12億 498万円
ふるさと葉山みどり基金	7910万円
教育基金	2000万円
国民健康保険事業運営基金	1億 430万円
介護保険給付費支払基金	3億 1299万円
合計	24億 8273万円

● 会計別歳出決算額

特別会計	国民健康保険	34億 6362万円
	後期高齢者医療	9億 7768万円
	介護保険	29億 22万円
合計		73億 4152万円
下水道事業会計	収益的支出	12億 5334万円
	資本的支出	11億 1167万円
合計		23億 6501万円

● 町債残高 (町の借金)

一般会計	56億 6516万円
下水道事業会計	67億 5889万円
合計	124億 2405万円

決算特別委員会 審査報告

窪田美樹委員長のもと、荒井直彦副委員長、中村和雄、石岡実成、金崎ひさ、土佐洋子、待寺真司の各委員が審査を行い、一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、下水道事業会計について全会一致で認定しました。

※詳細は町ホームページ「財政・財産」からご覧いただけます。



町長・教育長 質問

投票所のあり方

町長 期日前投票の場所や機会の増加等を図っているが実績がともなわない。

問 第6投票所が問題では。

町長 とても不便。別の候補地があるようなので、改善に向けてできる限り支援をする。

問 第4投票所の旧役場跡地への投票所設置については。

町長 効率的な運用に取り組みたい。

コンビニ交付の展望

町長 2019年10月から始まった諸証明のコンビニ交付だが認知が進んでいない。マイナンバーカードの普及啓発とコンビニ交付の利便性を同時に発信し、利用者の増加を図りたい。



マイナちゃん

特別の
委員会
決算
委員
動画



町内会館のあり方

町長 現有施設の利活用が統合等の手法で地域活動を決して先細りさせることのないよう、環境構築に工夫を凝らしていかなければならない。地域の理解を得た上で、行政と地域の役割分担を明確にした集会所のあり方を今後議論していく必要があると考える。

空家対策の 具体的施策

町長 2019年度末からクリンセンターの協力で、各戸の確認を行ってきた。今後アンケート調査まで進めるつもりだ。市場の不動産流通については、宅建協会との協定をもとに、随时空家家の利活用を進めてもらいたい。

問 葉山独自の空家バンクのようなものは。
町長 需要と供給のバランスが悪いのが当町の現状にある。

ヨット事業

町長 東京五輪に向けてヨットの町として、全ての町民の皆さまにヨットに乗ったことがある町にしていきたいと、強く願っている。また、ヨットスクール事業により、オリンピックの選手を輩出していくという考えだ。

教育長 青少年の健全育成、さらには近い将来、一流選手を本町から輩出することを目的にしている。選手強化と同時に、底辺の拡大にも寄与しているものと考えます。



ヨットスクールの風景

町民体育館を含む スポーツ施設の充実

町長 個人的な立場であるが、スポーツ施設について充実をしていきたい。

教育長 スポーツ施設を取り巻くさまざまな現状を踏まえ、みんなの公共施設未来プロジェクトと連動しながら、本町が目指すべきスポーツ施設の整備運営に関する方向性を示していく必要がある。

コロナ禍における 大規模事業の優先順位

町長 税収の状況が2021年の5月から6月に明らかになるまで、一旦延期する。

問 公共下水道事業やクリンセンターの再整備は。

町長 国や他の自治体との連携事業のため交付金や自治体間の信頼に関わることもあり、可能な限り推進すべき。
問 学校給食センターの建設事業や公共施設整備等については。

町長 町の単独事業であることから、進捗については早期推進を望むところではあるが、庁内で慎重に検討する。

国民健康保険料の 考え方

町長 人口減少、一方で労働者人口の増加、社会保険適用の拡大により、国保の被保険者数は年々減少をしている。今後、コロナ禍による所得の低下、それによる来年度の保険料の減少等が定かではないことから、保険料率の算定等については、慎重な判断を財政運営全体と同様に行っていくかなければならない。

学校給食センター 整備事業への取り組み

教育長 令和2年4月に公告を予定していた公募型プロポーザルは、新型コロナウイルスの影響により延期をせざるを得なくなり、その旨をホームページですでに公表している。

問 中学校給食だけは令和4年9月に進むように考えているのかどうか。

教育長 小学校に関しては現状の給食室を生かしながら、一方、中学校については、給食として別途供給するようなことを工夫しようと思う。

決／算／審／議／総／括

4人が質問しました



飯山直樹



待寺真司



鈴木道子



近藤昇一

財政運営

飯山 経常収支比率は県内他町村が上昇傾向にある中、減少傾向にあり評価する。さらなる改善のための施策は。

部長 類似町村との情報交換により他自治体の財政構造などを研究する。

飯山 コロナにより目先の資金確保のため、財政調整基金への積み立てが公共公益施設整備基金より優先される結果、大規模事業の資金計画に影響する。どのようにコントロールするのか。

部長 危険性があるものは進めるが、当面は絞り込み、大規模事業含め景気回復等を見



ながら慎重に進める。
近藤 プレミアム商品券が低調だった。総括は。
町長 単なる増税だったという個人的印象だ。

公共施設

鈴木 公共施設未来プロジェクトについては。

部長 14施設の劣化状況調査と各施設の稼動状況調査ができた。

鈴木 図書館のあり方検討委員会については。

部長 コロナの影響もあるが1月に答申をまとめる。

近藤 繰り越した事業がコロナ禍によって停止しているが、その見通しは。

町長 クリーンセンターの解体や学校給食センターについて、2年度停止して3年度検討する。

近藤 臨御橋架け替え事業は、寄付目標額2億円に到達しない中で改めて町民の意見を聞くつもりは。

町長 地域の交流を果たす橋なので、町の責任で改修、架け替えに臨む。

待寺 人々が集う児童館、福祉文化会館や町営住宅など公共施設の安全性を担保し、町民の命を守るコストを出し惜しみしないでほしいが。

町長 そのための行政であると考えている。必要な箇所には躊躇なく、財政支出をしつかりと行う。



健康福祉

鈴木 子宮頸がんワクチン接種については、令和元年質問したが、新たな対応がない。特に高校1年については令和2年9月末までに1回目の接種をしないと無料の期間を過ぎてしまう。対象者には確実な周知をすべきだがどうか。

部長 指摘を踏まえてホームページなど、至急に検討する。

学校給食センター

飯山 土砂災害レッドゾーンへの公共施設建設に国が補助することは国がお墨付きを与えることになるためできないと思う。すると財源が不足する。長柄地域周辺の土砂崩れ状況は把握しているか。

部長 複数箇所あり応急措置等を講じている。

近藤 16億円の学校給食センターは、コロナ禍のもとで親子方式などに計画を見直すべきでは。

教育長 給食センターという姿勢は変わらない。

近藤 中学校給食の供用開始が遅れるが「早期実現を求める議会決議」をどのように考えるのか。

教育長 過渡期の時限を切ったつなぎの施策として検討したい。

行政運営

鈴木 「学び合い、組織強化」については、いかがか。

町長 ※FM会議設置により組織力強化と全庁一丸となる力



タブレット

鈴木 コロナ禍で教育環境はどうであったか。
教育長 360本の動画配信ができ、ひとつの可能性が見いだせた。

教育環境の整備

※みんなの公共施設未来プロジェクト
町長 国民の暮らしを支えることが行政の最大の責務だ。務めを果たす。
待寺 町税収納率は現年99.5%と高く、町民の理解と協力で税負担の公平性が担保されているが、コロナの影響による税や料の支払い猶予の相談などには丁寧な対応を求めたい。
となっている。



避難所運営訓練の様子



待寺 指定避難所において、コロナ対策をどのように取っていくか、これまでに充実した防災資機材を扱うなど、避難所運営訓練の実施を願うが、
部長 感染防止対策を考えながら、横須賀市の事例のように訓練を見学していただくなどの方策を、前向きに検討していく。

防災減災対策

本会議における令和元年度の決算審議結果

土佐洋子、窪田美樹、待寺真司の各議員が討論を行いました。

主な討論内容

賛成

一般会計

- 学校給食センター整備事業
 - ・事業の進捗状況報告を求める。
- 防災対策
 - ・避難所の備品購入と更なる充実を図ってほしい。
- 将来に備え臨時財政対策債の更なる活用を。
- 教育施設
 - ・ヤシの実教室の充実が図られた。
 - ・子どもたちを取り巻く環境の変化に柔軟に対応し、整備がされている。
- ブロック塀等撤去事業補助金の対象を事業者にも拡大すべき。

国民健康保険特別会計

- 県内の他の自治体の調査ができています。

下水道事業会計

- 職員の熱意が感じられる。
- 接続率の向上に努めている。
- 財政計画の汚水処理整備計画を進行していくことを要望する。

反対

一般会計

- 学校給食センター整備事業
 - ・土砂災害警戒区域が解除されてから行うべき。
 - ・センター化とは別に中学校給食を推進するべき。

介護保険特別会計

- 3種類の高齢者福祉のパンフレットを作成し配布した取り組みは評価できる。

認定

- | | |
|--------------|------|
| ◎一般会計 | 賛成多数 |
| ◎国民健康保険特別会計 | 全会一致 |
| ◎後期高齢者医療特別会計 | 全会一致 |
| ◎介護保険特別会計 | 賛成多数 |
| ◎下水道事業会計 | 全会一致 |



第3回臨時会
令和2年7月31日開催

令和2年度一般会計補正予算
(第4号)

歳入

国庫支出金

地方創生臨時交付金

(1億2073万円)

歳出

商工活動等支援事業

(1億2073万円)

葉山町持続化給付金の申請が当初見込みを上回ることに伴う増額。

主な質疑

問 対象月が違うので同じ業者での2回目も可能か。

答 可能だ。

問 町は、倒産した事業者が何件あるか把握しているか。

答 倒産した事業者はない。

問 申請から振り込みまでの実際の期間はどの程度か。

答 1週間から2週間の間で振り込みできる。

第3回定例会

令和2年9月10日から10月14日まで、開催しました。
議案や陳情などを審査しました。

令和2年一般会計補正予算
(第5号)

歳入

国庫補助金

・民生費国庫補助金(950万円)

新型コロナウイルス感染症による小学校の臨時休業に伴う放課後児童クラブの特別開所に必要な人件費に対して交付される。

・教育費国庫補助金

(1億1410万円)

小学校・中学校のGIGAスクール用機器の調達経費に対して交付される。

歳出

教育情報ネットワーク管理事業

(165万円)

GIGAスクールの円滑な導入・実施の支援を行うICT技術者を、10月から令和3年度までスクールサポーターとして配置する。

(GIGAスクールサポーターの業務例)



ICT環境整備の設計

文部科学省ホームページより



工事や納品対応



使用マニュアル(ルール)の作成



使用方法周知

主な質疑

問 スクールサポーターは、1人で対応できるのか。

答 業務は端末等の使用マニュアル、ルール作り、セキュリティポリシーの制作で対応可能と考えている。工事等の対応もお願いする。

問 重要な仕事内容だが、技術職並み報酬での募集か。

答 他市のICT支援員を調査した額で計上している。

葉山町バス・タクシー車両感染拡大防止支援事業補助金

(200万円)

町内を運行する路線バス・法人タクシー事業者が実施するバス・タクシーの新型コロナウイルス感染症対策経費に対して補助を行う。

主な質疑

問 100万円ずつの補助の根拠は。

答 近隣自治体を参考にしている。葉山町内を走る路線は、京急バス事業者が営業所をいくつか持っている。本数もバラバラで逗子市と折半も検討したが難しい。タクシーは127台ある、配分はタクシー事業者団体に任せている。

高齢者肺炎球菌ワクチン接種助成事業

(1461万円)

新型コロナウイルス感染症対策として、併発による重症化を予防するため、高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種の助成対象者を拡大する。

主な質疑

問 肺炎球菌による肺炎合併が認められる報告は実際の数字で何%あるのか。

答 データは持っていない。

問 肺炎球菌ワクチンは5年ごと定期接種だが、自己負担を定期接種者3千円と定期接種者以外4千円とで差を付けたのはなぜか。

答 これまでに自費で全額負担されている方もいる、定期接種ではないので差別化を図る形をとっている。

インフルエンザ予防接種補助も合わせてやらないのか。

答 補助はやらない。65歳以上で、自己負担なしでは2600万円の財源が必要になり難しい。補助ではなく啓発を強める。

防災資機材備蓄食糧整備事業

(844万円)

避難所における新型コロナウイルス感染症感染対策物品を購入する。

主な質疑

問 簡易ベット等まだ全然台数が足りない、今後はさらに増やすのか。

答 避難所の定数上の影響もある。保管場所の各避難所、指定避難所、学校の空きスペース等、検討していく必要がある。

小学校・中学校運営事業

(260万円)

学校再開にあたり新型コロナウイルス感染症対策として保健衛生用品を購入する。

主な質疑

問 学校ごと購入品や数量がバラバラだが、教育委員会が購入リスト・仕様マニュアルを作成し一括購入して学校に配る方が教員に負担が少ないのでは。

答 教育委員会から購入品の制約はしていない。補助金の

保健衛生用品等の対象品目から学校で選んでもらっている。

問 対象項目から外れているが、学校が欲しいと言っている物は町が購入するのか。

答 不足しているようなら対応する。

令和2年度一般会計補正予算(第6号)

歳入

衛生費県補助金

(1777万円)

インフルエンザ予防接種補助事業実施に伴い、65歳以上の高齢者等の予防接種に係る経費に対して交付される。

歳出

高齢者等予防接種事業

(2220万円)

神奈川県によるインフルエンザ予防接種補助事業実施により、予防接種受診率の増加が予測されることに伴う増額。

主な質疑

問 接種見込み者を65歳以上の70%としたのは、県の補助金ありきか。

答 70%で見込む、県指示の予算化である。

問 70%を超えた場合の財源確保は。

答 増加分は補助金追加要求するが、町の負担も増加する。

問 高齢者等にとって大切な事業であり、確実な周知方法は。

答 漏れないように、周知や徹底を図る。

問 前回の肺炎球菌ワクチンと同時にできなかったのか。

答 インフルエンザと肺炎球菌の両ワクチン接種で医療機関自体が混雑することは避けた。今回、法改正により同時摂取ができるようになった。
問 前回の肺炎球菌助成事業

の時に議論にあったデメリットは解消されたのか。

答 段階的な接種の呼びかけという提案がされている。

問 県の事業は無償で、町独自の事業なら無償は絶対ダメでは、答弁に矛盾しないか。

答 行政サービスにおいて、一定の金額をいただくことで、利用、使用する緊張感、認識を持つてもらうことが大事と考える。今回は、神奈川県モデルの医療体制・医療提供の維持のため実施する。

問 県の事業だが、財源の負担は町の方が大きい。積極的なPRをしていただきたいが。

答 住民にどのようなように伝えるかは難しい。

中学校給食の早期実施を求める陳情

平成31年度第1回定例会において可決された「中学校給食の早期実施を求める決議」を尊重し、中学校給食の早期実施に向けた模索を強く求めているものです。

教育民生常任委員会で審査し 本会議で採決

委員会審査及び結果

委員からは「昼食は子どもの成長に重要な一食であり、義務教育である中学校の給食は早期実現を図るべきである」との意見でまとまり、全会一致により採択すべきものとなりました。

本会議反対討論

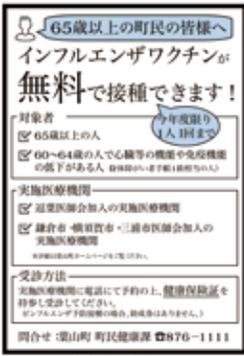
(山田)

綿密な準備が必要であり、生徒・保護者に対してアンケート調査が必要と考える。事業実施を急ぐことに不安がある。

本会議賛成討論

(窪田)

早期実施でも期限については年度を切ったものではない。令和4年9月開始がコロナ禍状況で延期を心配しているものである。こうした状況下での陳情であり、待望する子どもたちのためにも陳情に賛成する。



町のチラシ

皆さまから寄せられた **請願・陳情** の審査

さまざまな、町の **問題・課題** の改善、対策

委員会レポート

各委員会では、それぞれ課題やテーマを掲げ調査・研究にも取り組んでいます。Committee report

総務建設

国勢調査での同性カップルの取扱いに関する意見書提出を求める陳情

国勢調査において、長く除外や他の親族との同居世帯として集計されてきた同居同性カップルを、実態通りに集計し世帯数として公表するよう国に対し意見書提出を求めているものです。

審査結果

担当課から「総務省統計局の国勢調査質疑回答集によれば、同性のカップルであっても配偶者としてありのままの状況を回答して構わないが、統計処理では他の親族となる」と説明がありました。

委員からは「調査の集計が実態と異なるのは問題であり、実態に即して集計すべきであり」との意見でまとめ、採

決の結果、全会一致で採択し、国に対し意見書を提出することとしました。

葉山町下山口(仮称)大濱宅地開発事業計画の見直しを促す重要性の確認を求める陳情書

葉山町下山口宅地造成開発事業計画は、最大2・65mの盛り土と1.5mの塀の敷設を伴うもので、災害リスクや居住環境の悪化が強く懸念されている。

安全・安心・快適で文化的な暮らしが可能となるよう、

役場が事業者に対し指導、助言を行っていくことの重要性を確認することを求めているものです。

審査結果

委員から「地域住民の意向に対する事業者の対応を見極める必要」があるとの意見があり、継続審査としました。

所管事務調査

複合災害への対応について

● コロナ禍における台風等の複合災害対策として、避難所における感染症対策の実施状況

- ・ 対策マニュアル策定
- ・ 職員対応訓練の実施

・ 対策資機材の導入

● 避難所の受入定員数が減少することから、新たな避難所受入れ先を確保する必要があるため、

・ 第一三共 NEXUS HA YAMA

・ 全国社会福祉協議会 ロフオス 湘南

・ 総合研究大学院大学 葉山キャンパス

と災害協定締結の報告を受けました。

委員会視察

里山の魅力創造事業の進捗状況を、現地視察しました。

委員長 飯山直樹



秘密基地の様子

教育民生

令和3年度における透析治療への通院困難者に対する「通院支援」の継続についての陳情

透析者は透析治療のため週3回通院をしているが、移動

が困難な該当者が増えている。

病院・透析施設独自の送迎を利用しているが充足していない。一般タクシー等について車椅子利用者は福祉車両を利用するため、介護・介助料が加算され一般利用者よりさらに高くなる。令和3年度予算策定にあたり、透析治療への通院困難者対策として通院支援の継続を求めているものです。

審査結果

委員からは「陳情者は通院助成の継続を求めているが、令和3年度においても、通院支援の継続を強く求めるべきである」との意見でまとめ、全会一致により採択すべきものとしました。



送迎のイメージ

令和3年度における「重度障害者医療費助成制度」の継続についての陳情

神奈川県が平成20年に重度障害者医療費助成制度を変更したが、県の制度変更後も窓口負担を導入する市町村はなく、透析者は在住市町村の同種制度により、負担なく治療を継続している。「重度障害者医療費助成制度」がなくなると、透析以外の医療費、薬代、通院送迎費用など日常生活における負担は増すばかりとなる。ついては、令和3年度予算策定にあたり、透析者・障害者の負担が少なく医療を受けられるよう、重度障害者医療費助成制度の継続を求めているものです。

審査結果

委員からは「令和3年度も制度の継続は堅持すべきであり、所得制限の導入には慎重な判断を要する」との意見でまとも、全会一致により採択すべきものとなりました。

「別居、離婚後の面会交流についての法整備を求める意見書の提出を求める陳情

現状の面会交流の取り決め状況と頻度では親子関係が希薄になることから具体的な根拠と指標を設け、頻繁で継続的な面会交流の法整備を求めよう国に対し意見書の提出を求めているものです。

審査結果

委員からは「親子の面会の回数は法律で画一的に指標を設けるものではなく、個々の状況に合わせ当事者同士で協議すべきである」との意見でまとも、賛成者なしにより不採択すべきものとなりました。

所管事務調査

・合併処理浄化槽設置整備事業補助金について
担当課から、年度途中で打ち切りとなった「神奈川県浄化槽整備事業補助金」の説明を受けた後、継続を求める意見書の提出を決定しました。

・逗子市のごみ処理事務委託に関する報告について
容器包装プラスチック共同処理の令和2年4月から8月までの収集運搬業務等の報告を受けました。

委員長 鈴木道子

議会運営

議会改革

第1回臨時会から、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため議席間を一つずつ空けた議席の変更、換気のための議場ドアの常時開口、マスク着用の継続をすとも議員の体温測定・記録を行うことを決定しました。

また、町民の方々にも安心して傍聴ができるようにアルコール消毒や検温、マスク着用や間隔を空けての席の確保などの対応を図ることにしました。

委員長 笠原俊一

議会広報

議会改革

・コロナ禍の影響で、開催を見合わせていた広聴会（町民や地域、民間の活動団体との意見交換など）を、状況を伺いつつ、年度末までには実施の方向を決定しました。また、直接の会合が難しい場合については、ホームページ等でア

ンケート調査により意見集約も検討する予定です。

・「議会開催のご案内」を、町内会回覧板や町内広報板など、町の主要箇所でもポスター掲示等を実施しました。

委員長 石岡実成



議会開催の案内ポスター

ICT化推進チーム

Zoomアプリケーションの使用

コロナ禍において進展したネット会議システムは、今後、議会においても緊急時等の際に必要になる可能性があることから、Zoomアプリケーション



Zoom会議イメージ

ションを用いて、実施テストを行いました。

使用に問題がないことが確認されたため、今後ネット会議システム導入に向けて、複数の有用なアプリケーションの検討を行うこととなりました。

議会改革

議場の音響・映像設備は導入後10年以上が経過しており、機器の入替え時期を迎えています。個別の対応では費用がかさむこと等を勘案し、複数業者から見積りを取り、執行部へ提案することとなりました。

リーダー 飯山直樹

総合計画特別

第四次葉山町総合計画後期基本計画の策定

担当課から、基本理念3及び4に関する委員会からの意見・要望に対する各課の対応状況など、提出資料を基に説明を受け、また、各委員から質疑や要望・意見の集約を行いました。

委員長 待寺真司

今回は、13人の議員がそれぞれの想いで挑みました!!



質問

各議員の枠内右下にあるQRコードを読み取りますと
議会本会議での一般質問の動画を観ることが出来ます。
また、過去に遡った質問動画もご覧いただけます。



葉山町議会



町長 今の体制で対応できる

町長直轄の
「危機管理室」設置を

待寺真司



行財政改革

問 前回の機構改革検討の際、指揮系統の簡素化により、迅速な意思決定が可能となるとした町長直轄の「危機管理室」設置の考えは。

町長 直轄でなくても、相当な規模の災害にも、今の体制で対応できると自負している。

問 令和3年度当初予算や、後期基本計画の実施計画と整合性を図っていく中で、中期財政計画のローリングはいつ頃になるのか。

部長 複数の大規模事業が町財政に及ぼす影響を示すことが目的のため、若干遅れ気味にはなる。町税収の状況が明らかになり次第だ。

町長 取り組みを徹底した

新しい海の
生活様式で、
大きな事故や問題は

土佐洋子



問 海での合同訓練や事故のときに、*PWCの団体と連絡を取るべきではないか。

消防長 連絡等はしていない。

問 海の事故でPWCが活動していた。機能別消防団の水上バイク隊が有効ではないか。

消防長 調査等をし、町にふさわしいものであれば、将来的にあり得る。

問 PWCの団体と協力的体制を構築することはできないか。

消防長 まずは情報収集をしたい。

問 町道から海岸に入る車止めのゲートにより、場所によってはセーリングの道具を入れ

町長・教育委員会部局とのガチンコ勝負!!

町政を問う



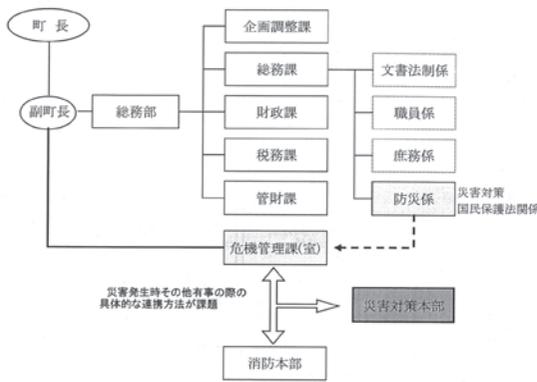
一般質問は、議員が町政全般について現状や方針を問うものです。1人あたりの持ち時間は答弁を含め60分です。

掲載している内容は、質問者自身が原稿作成をし広報常任委員会が編集校正したものです。全文は、議会ホームページのほか、議会事務局でもご覧頂けます。

一般



災害に強い町組織のイメージ



H25葉山町機構改革検討委員会報告書より

問 学校教育における課題と対策
部長 学校トイレ改修事業支援業務の状況は。令和2年度中に自前で基本計画を作成し、3年度の実施設計へとつなげていきたい。
問 GIGAスクールへの対応と進捗は。
部長 「葉山町立中学第3学年タブレット活用のルール（家庭学習編）」を作成した。中3以外の端末調達は、11月中旬業者選定、下旬に仮契約。その後初期設定を行い、議会議決を経て本契約となり、校内LANと接続する。
問 修学旅行は実施の方向で諦めないで。
教育長 運動会や体育祭など若干形態こそ違え、原理原則を守りながら実施するとなると、その判断は学校長となる。修学旅行も同様だ。
問 ※ヤングケアラーが社会問題化している。教育現場での情報共有や、実態調査の対応を。
教育長 この問題はさらに深刻化するものと予想できる。しっかりと取り組んでいきたい。
 ※家族の介護を担う18才未満の子ども



消防とPWC団体との活動の風景
 緊急な出動のため、ウェットスーツを着用していません

ることができない。日本ヨット発祥の地として、また、防災の観点からいかがか。
部長 ゲートは平成6年に設置した。調査し更新が必要なところは検討する。
 ※パーソナルウォータークラフト(水上オートバイ)
問 町民サービス充実・デジタル化
部長 マイナンバーカードの普及は。伸びている。住民への周知、広報を心がける。
問 婚姻届等の押印廃止の検討は。
部長 国と県の決定を待ち、対応する。
問 町の財務会計の電子決済は。
部長 導入の可能性を、前向きに検討する。
問 児童生徒の学び
部長 万が一、中学校の修学旅行が中止となつた場合、ベルツ博士がつないでくれたとても大切な縁、姉妹都市の草津町への代替案は。
部長 一つの案ではあるが、その方向で検討するというのを進言するのは難しい。

クリーンセンターの再整備は

金崎ひさ

環境部長
3年度予算に計上も検討する

ごみ行政

- 問** 県の財源不足に対する町への影響は。
- 副町長** 中身を厳しく見直してくると思う。
- 問** クリーンセンター再整備の見直しは。
- 部長** 令和3年度に予算計上し、6年度中に供用開始すれば交付金は受けられる。
- 問** コロナ禍でごみ量は。
- 部長** 1〜2割増えた。
- 問** 過剰労働にならぬよう休日収集の廃止は。
- 町長** 町民生活を支えるために難しい。
- 問** 生ごみ分別のスケジュールは。
- 部長** 予算計上後、協力を求めたい。

これからの行政課題は何か

笠原俊一

町長
コミュニケーションの構築が急務だ

- 問** コロナ禍における職場環境改良点と課題について、町長、教育長にうかがう。
- 町長** 職員、町民への対応や給付事業など、あらゆる面での対応に追われた。今後のコロナ対応と、町民の方々や関係団体とのコミュニケーション不足の解消が課題だ。
- 教育長** 短時間での答弁は難しいが、降って湧いたような休業から約3カ月間、学校休校を余儀なくされ、教職員、事務局職員、前代未聞の対応に追われた。今後も皆で試行錯誤しながら対処していく。
- 問** 令和3年度予算策定に向けた当町独自の

密漁対策を強力に

鈴木道子

町長
迅速に効果ある施策を実施する

密漁対策

- 問** 最近、外国人も含め密漁が増加している。9月連休には、漁師の捕獲しておいた伊勢エビが盗難され、船のロープも切断される事件が発生した。警察・海上保安庁・漁業協同組合がパトロールし、ダイビング関係者も注視している。雑誌にも密漁の状況が掲載された。密漁は犯罪であり、密漁禁止の周知を確実にすべきだ。少なくとも英語・中国語の看板設置をすべきだ。さまざまな漁の解禁時も含め、5月の連休近辺もパトロールすべきでは。
- 部長** 目を引く看板、ホームページ等広報啓

問 私有地の資源ステーションは特にきれいに利用させていただくべきと思うが。

部長 管理責任は町にある。職員の立ち会いにより分別指導をするのを計画している。

問 ステーションを廃止し戸別収集にしては。

部長 資源ステーションは続けていきたい。

学校給食

問 中学校給食の開始予定は。

教育長 令和4年9月を目途に努力したい。

問 どのような方式・段取りで行うのか。

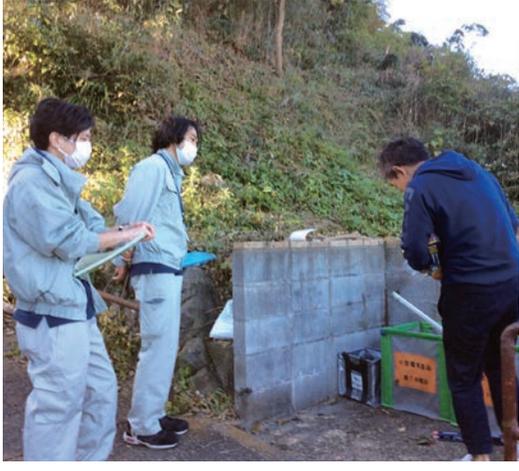
部長 その選択肢を固めている段階だ。

問 事業者から提供される土地は給食センターありきなのか。

参事 別目的の活用でも協議は可能だ。

問 各小学校の給食室の改善や中学校給食の計画にとって、給食センター計画が災いになって中途半端な予算化になるのではないのか。

教育長 教育委員会単独では決められない。



職員による分別指導

財政状況把握はできないか。

町長 商工会並びに農業関係、漁業関係等からの声は届いているが、給与所得者が多い当町としては令和3年5月、6月の調定時期を待つのが妥当だ。

副町長 県財政部門の長い経験も生かし、情報収集等しながら予算編成に向け努めていく。

問 コロナに学ぶ働き方改革に、地域貢献はどうか。

部長 コロナ拡大によって業務を減らすことはできなかつたが、神奈川新聞の記事を見て、在宅勤務による通勤時間の節約などで地域に貢献する時間をつくることは重要な観点と思う。

町長 民間企業でも地域活動をする際に休暇を取らせてくれる会社もあり、趣向については全く賛同すべきと思う。



ボランティア清掃活動

発を進め、抑止効果のあるキャンペーンを海保や漁協と共に検討して、前向きに取り組む。

町長 漁港内への進入禁止に関しても、関係者と議論し、迅速に効果ある施策を実施する。

押印廃止

問 天皇の御璽等の文化はあるが、町民の利便性から、押印廃止を進めるべきだがどうか。

部長 実態把握の最中だ。町民の手続きの煩わしさを軽減する方向で考えている。

災害停電時の公園照明活用

問 公園にバッテリー付き照明設置で、災害停電時等の町内照明に活用すべきだがどうか。

部長 必要性はある。防災・公園担当課と議論し、設置の検討を進めていく。

町営住宅の連帯保証人規定

問 国交省で、公営住宅の保証人責任の上限額の明示が義務化されているが、町はどうか。

部長 上限50万円の規則明記をした。



密漁注意書き

専任ポストを新設し
まちづくりの弾みを

中村和雄



町長
部署新設は難しい
私自身の活動で対応している

コロナ禍とこれからの町政運営

問 コロナ禍は歴史的な危機だと思っている。政策判断にあたり大事なことは何と考えるか。
町長 町としての限られた権限のもと、県知事の果敢なリーダーシップを求めながら、先ずは安心安全を最優先に町政を運営する。
問 公共下水道やクリーンセンターの再整備があるなか、コロナ禍で学校給食センター整備にまわす予算はない。整備は一旦中断して、代わる方法で中学校給食を進めるべきでは。
町長 さまざまな要件のなかで、給食センターに落ち着いた。時間をいただいで、何が本

葉山町PR用
パンフレットの
多言語表記は

伊藤航平



政策財政部長
検討している

葉山町のPR

問 町ホームページの英語版はあるか。
部長 ホームページの改正に向けて勉強する。
問 PR用パンフレット、資源ステーションや津波避難看板の多言語表記は。
部長 当然、重要だと思っている。考えたい。
問 夏の逗子駅「逗子海水浴場は開設しません」の横断幕設置で逗子市と連名の打ち合わせは。
部長 駐車場閉鎖の打ち合わせはした。横断幕の打ち合わせはしていない。
問 消防署脇の庁舎案内看板がボロボロだが。

長柄交差点
改良の考えは

近藤昇一



都市経済部長
県と協議を進めたい

問 長柄交差点改良の考えは。
部長 歩道橋の撤去で交差点の有効な改良ができる。県と協議を進めたい。
問 長柄交差点の信号の改良は。
部長 県警は道路の車線改良と一体で考えているので、要望する。
問 旧逗葉新道が県道として生活道路となっても、長柄交差点から南郷トンネル入り口まで横断歩道が1カ所しかない。松久保交差点を含め、増設の考えは。
部長 再三、警察や公安委員会に話している。地元の協力も得て再度要望したい。



専任ポストのイメージ

質が見極めるなど、諦めずに整備を考えたい。

問 厳しい時代、専任ポストを新設し、空家対策や子育てしやすいまちづくり等、人口を呼び込むまちづくりに取り組むべきと思うが。

町長 部署をつくることも考えたが、難しい。自身が企業やメディアに働きかけている。

町民の生活状況を把握し支援できる町政

問 コロナ禍が始まって約10カ月、困っている人が増えているのではないかと心配だが。

部長 夏場になって落ち着きを取り戻し始めている。引き続き丁寧に対応していきたい。

地域の潜在力を生かす対策の推進

問 役場に庁舎があるように、地域に準公共施設のような形で町内会館があつていい。地域活動の場を整備する必要があると思うが。

町長 町内会館を作るのは難しい。民間の協力も得ながら、町内会館機能の充実に務めねばと思っている。



夏の逗子駅改札前横断幕

部長 検討していきたい。

問 町主導のアンテナショップやカタログギフトの製作・イベント等の主催は。町PRの専業部署の設立は。

町長 民間のそれぞれがやるべきときに応援に行く。

問 「町」のPR横断幕の設置は。

町長 県土木の指摘が厳しいが、ルールをしっかり守る中では十分可能と思う。

問 町ホームページからではなく、ふるさと納税のサイト等で葉山町をPRする方法は。

部長 関係団体の方々の協力を得ながら進め広げていきたいと考えている。

問 物の返礼品だけでなく、葉山町に関心を持ってもらう策は。

部長 葉山町の自然を味わう体験型の返礼品を研究している。



長柄交差点

問 南郷交差点改良の考え方は。

参考 南郷トンネル入り口から北側への三浦半島中央道路着手の時に、セットで整備してほしいと県に要望している。

問 葉桜、イトーピアを除く長柄地区には、児童館も子どもが遊べる公園もないが。

町長 私のところにも声が届いており、認識はしている。なかなか場所を確保できない。

部長 空き家等の活用ができないか検討している。引き続き調査研究したい。

問 今後の新型コロナウイルス感染症対策は。

町長 引き続き対策に取り組む必要がある。

スポーツ施策

問 町長は決算特別委員会で町民体育館建設について夢を語っていたが、町長の立場で夢を語るなら道筋を示すべきでは。

町長 私の話したことなので、目指すべきものと言いたいが、今後も議論していきたい。

まちづくり条例の改正は

山田由美



都市経済部長
現在、予定はない

まちづくり条例の改正

問 大型の宅地開発について、近隣住民が不安を感じる事例が発生している。緑化プロジェクトを緑化率の算定から外す、公聴会の後で住民の意見を反映する仕組みなど、まちづくり条例の改正を、審議会にはかつてはどうか。

部長 現在、条例改正の予定はない。

稼ぐ行政

問 税収が減るのなら、議場や食堂、花の木公園などを含む役場施設を結婚式や音楽会、会合などに貸し出す、植木剪定枝からチップやペレットを作る、イノシシ肉を販売するな

国・県財政は危機的状況
補助金内定は

飯山直樹



副町長
内々で決まることはあまりない

新型コロナの影響

問 コロナによる財政状況悪化懸念から、大規模事業は令和3年5月頃に判断するとのこと。国・県の財政は危機的状況で当町への影響が懸念されるが、同様に5月頃まで状況判断できないはず。総計主義の観点から予算編成前に補助金提供先は内定しているのでは。

副町長 内々で決まっていることはあまりないと思う。

問 合併浄化槽補助金は申込み上限到達のため打ち切られた。県の財政状況悪化が本質的要因と考えるが過去に同様の事案は。

特定健診の無料化を

窪田美樹



福祉部長
研究、検討する

問 国民健康保険は他の医療制度にない生まれた時から負担する均等割がある。負担軽減のため多子家庭等減免制度や、また、保険者努力支援制度に令和2年からマイナス算定ができたため、特定健診受診率を上げないと保険料に大きく影響がでる。三浦市など県内6自治体が健診無料化に取り組んでおり、健康にも寄与する特定健診を無料化しては。

部長 さまざまな自治体の研究、検討をする。

問 高齢者の行方不明者がでている。GPS機器の利用や情報をQRコード化し衣類等に貼るなど、早期発見に繋がる取り組みを。



海から見た下山口地区

どの事業を検討してはどうか。

部長 収益につなげるのは難しい。

問 ソロキャンプや焚火の番組が人気だ。学校の校庭もしくは南郷公園を週末の夜、キャンプ用に貸し出すことは。

部長 葉山小学校で学校行事のキャンプは経験があるが、突然なので答弁は難しい。

健診へのSVS導入

問 幼児の視力異常を早期に見察するためのSVS（スポットビジョンスクリーナー）の導入について、地元眼科医のご意見は。

部長 直接相談したことはない。

海岸の足洗い場

問 海で遊ぶ来訪者は多い。海岸に、手足を洗う場所があれば喜ばれるのでは。

部長 クレームの増加を危惧する。

問 太陽熱利用の温水シャワー設備は。

町長 ご意見として承る。

副町長 予算がなくなればそこが限度。内容により全体の財政状況等で判断している。

問 リーマンショック規模の減収を予測。先行き不透明な中、正確な財政見通しの方策は。

部長 4半期ごとのGDP確定値・速報値の比較、自治財政局による地方財政対策の内容類似自治体の状況、町民の勤務する業種など多角的に分析。歳出は大きく抑制できないと考える。

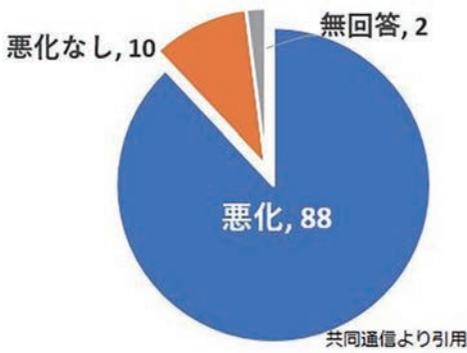
問 県のコロナ患者受入先となった国際村センターは、施設借上げによる満床状態と考えているが、その後の経営状況は。

町長 全館借上げと考えている。10月下旬の取締役会で経営状況を把握し報告する。

問 南郷上ノ山公園のドッグヤード近くに設置予定の水道工事は。

部長 10月中に業者を決定し、令和2年度中に執行する。

コロナにより財政悪化を見込む自治体の割合



部長 効果のあるものを研究していく。

問 給食センターの着工が延期され、中学校給食だけの方策を考えているというが。

教育長 給食センターは巨額の費用をかける。想とする条件を満たしたものを目指している。その基準からは軽減したものになるが、外注の弁当供給レベルではなく、食育に関わる給食らしいものを提供したい。

問 愛川町では調理室の増築も行わず、3中学校分を5小学校から配食する方法で9月から中学校給食が始まり、調査をお願いしたが。

教育長 金額面で4億円。内容的には、調理室のドライ化、汚染・非汚染地域の区分はされていない。学校大規模改修計画と連動されていない等があり、葉山の給食センターの内実とは、そのままでは比較材料にできない。
問 返子市のようなボックスランチもあるか。
教育長 いろいろな選択肢を検討している。



健診車



町民農園の
今後の方向性は



荒井直彦

町長
弾力的な利用の検討を進める

町民農園の拡大

問 町民農園の現状の認識は。

部長 上山口地区77区画と木古庭地区30区画、合計107区画があり、町民の方々に活用され、利用率が100%となっている。

問 今後の方向性は。

部長 2カ所ある町民農園を継続すると共に、現在、利用者に実施しているアンケートの意見や要望を踏まえ、区画の形態や運用方法、借りる年、期間など弾力的な利用について検討を進める。

問 農園の拡大を進めては。

今後の公共施設問題、
集約・複合化は
必須では



石岡実成

町長
複合化、多機能化は
必要だと考える

公共施設の集約・複合化

問 町全体の人口減少と高齢者が増加傾向にある中で、人が集まりやすい環境をつくること。建設費用等の経済的メリットに加え、そこに行き交う町民の幅広いコミュニティの広がりを見込めるという部分でも、今後の町の公共施設を考える上で、再配置と複合化は完全にセットで考えるべきでは。

部長 複合化や多機能化をなくしては、今後の財政運営上も、現有の施設と同じ床面積は維持していけない試算も出ている。町の身の丈に合った施設運営が求められている。

意見書を

提出しました

国勢調査における同性カップルの取扱い
に関する意見書

国勢調査の集計と発表の現状は、同性カップルの生活実態を把握する貴重な機会を逸することになりかねない。

1. 実態通りに集計し、同性カップル世帯数として発表すること。
2. 2人の性別が「同性」、続き柄が「世帯主の配偶者」と回答した世帯を同性カップルとして集計すること。
3. 2020年だけでなく、近年のデータも同様に集計し、これらの数値を合わせて発表すること。

感染症の影響に伴う
悪化に対し地方税財源
見書

秘めた、新型コロナウイルスの悪化の懸念に対し、地方税、源総額の充実と地方消費税の。市町村の極めて重要な基幹を揺るがす見直しは、家屋、行わないこと。



町民農園の看板

町長 休耕地について改めて声をかけ、農園の拡大は非常に価値があるので、用地があれば、いろいろな活用方法もあり進めていく。

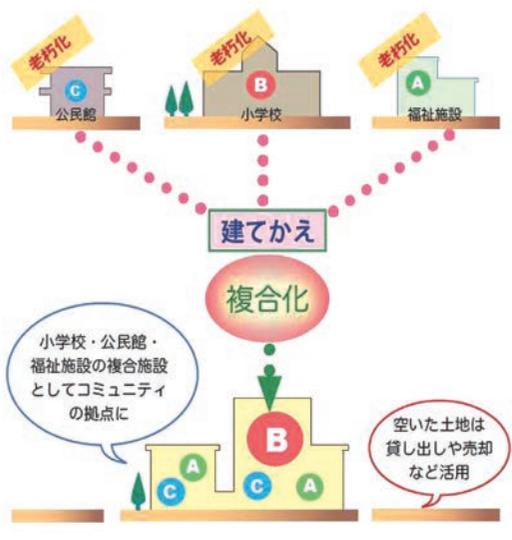
スズメバチ対策

問 スズメバチ対策は。

町長 町民の安全確保を目的として、スズメバチの巣を業者に依頼して駆除した場合に一部の費用を助成している。ハチトラップを作成する方法をホームページ上に紹介している。

問 ハチトラップ導入時には、広報紙に丁寧な解説・説明をいれて町民にも協力を仰ぎ、注意喚起を促していた。今後も継続しては。

部長 女王バチが1匹で活動する3月上旬から4月中旬頃にハチトラップを仕掛けることが効果的であり、適正な時期に、改めて啓発の意味も含め、広報紙に掲載する方向で考えている。



公共施設複合化イメージ図 (さいたま市ホームページより)

問 公共施設に関わる全体計画の今後の取り組みは、令和2年度までの進捗状況において見直しを行うとしているが、現状は。

部長 コロナの影響で*FM会議が開催できず全体的に遅れている。

※みんなの公共施設未来プロジェクト

地域コミュニティのあり方

問 これからの自治会・町内会は、今ある形を変えながら、統率が取れるような仕組みづくりを考えていく時期がきているのでは。

部長 町内会の規模の大小やエリアの広い、狭いなどがあるので、将来的にはある程度統合することなど検討すべき時期にきている。

プレミアム商品券

問 地域を支えるようなコロナの対策、プレミアム商品券の導入は。

町長 検討の俎上には上がっている。プレミアム率やタイミング、近隣自治体の状況を踏まえ比較検討していく。

地方自治法第99条の規定により、国または関係行政庁へ送付しました。



※紙面の都合上、全ての意見書を要約しています。

神奈川県浄化槽整備事業補助金に関する意見書

生活排水による公共用水域の水環境を健全に保つため、今年度予定していた浄化槽整備事業補助金の継続と、令和3年度以降も、国・県・町が連携して事業の促進を図れるよう、神奈川県浄化槽整備事業補助金の継続的及び適切な予算確保をするよう強く要望する。



新型コロナウイルス 地方財政の急激な確保を求める意

長期化する可能性の影響による地方財政地方交付税等の一般財の弾力的な対応を求め
また、固定資産税は、税であり、制度の根幹償却資産を含め断じて

令和2年 第3回臨時会 表決結果

全会一致の議案等		結果	関連記事
議案第26号	令和2年度葉山町一般会計補正予算（第4号）	可決	8P

令和2年 第3回定例会 表決結果

議案・決議・意見・陳情等	議員氏名（議席順）	飯山直樹	中村和雄	伊藤航平	山田由美	石岡実成	金崎ひさ	鈴木道子	荒井直彦	笠原俊一	土佐洋子	窪田美樹	近藤昇一	待寺真司	伊東圭介	結果	関連記事
議案第31号	決算の認定について（令和元年度葉山町一般会計歳入歳出決算）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ 討論	× 討論	×	○ 討論	-	認定	2P
議案第32号	決算の認定について（令和元年度葉山町国民健康保険特別会計歳入歳出決算）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ 討論	○ 討論	○	○ 討論	-	認定	2P
議案第33号	決算の認定について（令和元年度葉山町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ 討論	○ 反対討論	○	○ 討論	-	認定	2P
議案第34号	決算の認定について（令和元年度葉山町介護保険特別会計歳入歳出決算）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ 討論	× 賛成討論	×	○ 討論	-	認定	2P
議案第35号	決算の認定について（令和元年度葉山町下水道事業会計決算）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ 討論	○ 討論	○	○ 討論	-	認定	2P
陳情第2-12号	中学校給食の早期実施を求める陳情	○	○	○	× 討論	○	○	○	○	○	○	○ 討論	○	○	-	採択	9P

○は賛成 ×は反対

※議長に表決権はありません。可否同数のときのみ議長が決めます。

全会一致の議案等		結果	関連記事
議案第27号	令和2年度葉山町一般会計補正予算（第5号）	可決	8P
議案第28号	令和2年度葉山町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決	-
議案第29号	令和2年度葉山町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決	-
議案第30号	令和2年度葉山町介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決	-
議案第36号	葉山町国民健康保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	可決	-
議案第37号	財産の取得について（Chromebookタブレット端末279台）	可決	-
議案第38号	監査委員の選任について	同意	-
議案第39号	人権擁護委員の推薦について	可決	-
議案第40号	令和2年度葉山町一般会計補正予算（第6号）	可決	9P
議会議案第2-8号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	可決	20P
議会議案第2-9号	国勢調査における同性カップルの取扱いに関する意見書	可決	20P
議会議案第2-10号	神奈川県浄化槽整備事業補助金に関する意見書	可決	21P
陳情第2-8号	令和3年度における透析治療への通院困難者に対する「通院支援」の継続についての陳情	採択	10P
陳情第2-9号	令和3年度における「重度障害者医療費助成制度」の継続についての陳情	採択	11P
陳情第2-10号	「別居、離婚後の面会交流についての法整備を求める意見書の提出」を求める陳情	不採択	11P
陳情第2-11号	国勢調査での同性カップルの取扱いに関する意見書提出を求める陳情	採択	10P

10月31日(土)、11月1日(日)の2日間、まだまだコロナ禍の中ではありませんが、葉山小学校で運動会が開催されました。これで、葉山町内4校全ての小学校で無事に運動会が実施できたことは、児童だけでなく、ご家族の皆さんにとっても、感慨深い思い出になったのではないのでしょうか。

今回は、葉山小学校の校長先生に運動会当日の写真を借りし、併せて、コメントを頂戴しましたので、以下に掲載します。



みんなで頑張るぞ、おお!!

「議会だより」に寄せて」

昨年度末から今年度は、新型コロナウイルス感染症のため、今までに経験したことのない学校教育を進めなければなりません。特に運動会については、保護者の参観を含め町立小中学校でのようにしたら開催できるのか検討してきました。

本校においては、児童数が

踊り終わった後の1枚
(ロックソーラン実行委員会)

多いため、2日間開催にすること、種目数を減らし時間短縮をすること、児童と保護者の観客席を分離すること、家庭からの参観を世帯2人以内とすること、受付時の健康観察・手指消毒など、できる限りの感染予防を実施しました。また、受付などPTAのご協力をいただき、学校全体で運動会をつくりあげました。



ロックソーラン(6年生)

コロナ禍での運動会

次回定例会は...

11/26 - 12/14 の予定です。

議案審議

11/26(木)
12/11(金)

総合計画委員会

12/4(金)

一般質問

11/26(木)
11/27(金)
11/30(月)

各常任委員会

12/1(火)
12/2(水)
12/3(木)
12/7(月)

定例会のスケジュールは変更になる可能性があります。また、一般質問は、質問者数によって日程が変動します。詳しくは議会ホームページにてご確認ください。



※新型コロナウイルス感染症対策として、本会議場及び委員会室での傍聴を調整・制限させて頂いております。ご理解ご協力をお願いします。



伊東圭介議長が神奈川県町村会議長協会会長に本年6月9日付で就任しました。任期は1年間です。

議会本会議のライブ中継が、スマートフォン、タブレットでも視聴できるようになりました!!

この機会に、是非、一度ご覧になってください。



録音版議会だより

議会だよりは音声データを作成しています。ご希望の方は議会事務局までご連絡ください。

議会の最新情報は…ホームページをご覧ください!! <https://www.town.hayama.lg.jp/gikai/>

編集後記

令和元年に台風15号、19号が葉山町内に大きな被害をもたらしました。今年は、幸いなことに未だ台風が一度も上陸していません。台風14号は上陸も心配されましたが、進路をUターンさせて消滅し、ほっといたしました。11月初旬に関東地方で木枯らし一号が吹きました。平成30年、令和元年には吹かなかったもので、3年ぶりのこととなります。すでに春一番が待ち遠しいと思います。

菅総理は日本政府として初めて、2050年までにカーボンニュートラルにするとの政策目標を表明しました。葉山町としては、ぜひ、気候非常事態宣言を行い、町民のみなさまとともに明るい地球の未来を考えていきたいと思えます。

11月6日 土佐洋子 記



議長 伊東 圭介

議会広報常任委員会

石岡 実成 伊藤 航平
中村 和雄 荒井 直彦
笠原 俊一 土佐 洋子
窪田 美樹

“議会だより” アンケートにご協力下さい!!

より読みやすい「議会だより」を目指し、皆さまのご意見を今後の紙面づくりに活用したいと思います。

以下の設問の該当する□に✓をしてください。その他には忌憚のないご意見をお願いします。

Q1.年代 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80代以上

Q2.お住まいの地域 木古庭 上山口 下山口 一色 堀内 長柄 その他 ()

Q3.「議会だより」(年4回発行)をどのくらい読んでいますか?

毎回読む 時々読む ほとんど読まない 全く読まない 存在を知らない

Q4. Q3で「毎回読む or 時々読む」と答えた方にお伺いします。

a)主にどの記事を読んでいますか?(複数回答可) またその評価は?

①定例会報告 分かりやすい 分かりづらい その他 ()

②委員会レポート 分かりやすい 分かりづらい その他 ()

③一般質問 分かりやすい 分かりづらい その他 ()

④予算・決算 分かりやすい 分かりづらい その他 ()

⑤表決結果 分かりやすい 分かりづらい その他 ()

⑥裏表紙(編集後記・次回予定等) とても良い もっと工夫が必要 その他 ()

b)昨年よりデザインやレイアウト等を刷新していますが、読みやすくなったと思いますか?

そう思う そうは思わない その他 ()

c)全体的な情報量は? 多過ぎる ちょうど良い 物足りない その他 ()

d)表紙の印象は? とても良い 良い もっと工夫が必要 その他 ()

e)「議会だより」を楽しみにしていますか? している していない その他 ()

f)今後の「議会だより」で取り上げてほしい内容がありますか?

議員活動について 議会活動について より詳しい一般質問 その他 ()

Q5. Q3で「ほとんど or 全く読まない」と答えた方にお伺いします。読まない理由は何ですか?

内容がつまらない 内容が分かりづらい 関心がない その他 ()

Q6. 議会本会議・委員会を傍聴したことがありますか?

ある 数回ある ない 中継・録画をよく観ている 中継・録画をたまに観ている

Q7. 傍聴したことがない方にお伺いします。傍聴しない理由は何ですか?

方法が分からない 時間が合わない 興味がない その他 ()

Q8.「議会だより」に対する自由なご意見をご記入ください。

回答は…①パソコンやスマホからは、議会HPへのアクセス又は、右のQRコードで!!

②直接この用紙を切り取ってFAX又は、役場1Fに備付けの回収BOXに
投函してください。締め切り：令和3年1月31日まで

FAX : 046-876-1717 ご不明な点は議会事務局までお問い合わせください⇒TEL.046-876-1111

